

わずか3ヶ月のスピード改革に取り組み、業務の見える化に成功
「ベストモチベーションチームアワード 2020」受賞

この度、ピルボックスジャパン株式会社（代表取締役社長：栖原徹／所在地：東京都港区）では、株式会社リンクアンドモチベーション（所在地：東京都中央区、代表取締役会長：小笹 芳央、証券コード：2170、以下リンクアンドモチベーション）が発表した、「モチベーションチームアワード 2020」を受賞いたしましたので、お知らせいたします。



「モチベーションチームアワード 2020」とは、リンクアンドモチベーションが提供する従業員エンゲージメント調査において、「エンゲージメントスコア」（企業と個人の相互理解・相思相愛度合いを偏差値化したもの）が大きく上昇し、組織状態に改善がみられた部署を選出・表彰する式典です。

この度、当社の「マーケティング部門」が、モチベーションチームアワードを受賞いたしました。エンゲージメント調査において、2019年5月にも67.3という高スコアを獲得したものの、3ヶ月間で更なる改善を重ね、10月には83.8へとスコアを伸ばした結果、今回の受賞につながりました。

■従業員エンゲージメントスコアの変化

2019年5月：67.3 ⇒2019年10月83.8（スコア16.5上昇）

■業務効率にこだわった体制づくり

当社のマーケティング部門は、積極的にチャレンジする風土がありながらも、新しいメンバーも増え、様々な価値観が混在しておりました。5月時点の調査でも高いスコアを記録しておりましたが、さらなる経緯や蓄積情報、業務プロセスの理解浸透を目指し、下記の施策をおこないました。

1、ブランドの過去情報がわかるようにデータをフォルダリング

フォルダ管理をしっかりと行うことで、ファイルやフォルダを探す時間を削減し業務の効率化を図りました。フォルダ名を統一ルール化、「oldフォルダ」を使用して、過去のファイルを参照したいときにもすぐに見つけられるように整理しました。チーム内でフォルダを共有しているケースが多いため、フォルダ管理をしっかりとしておくことにより、チームメンバーの誰もがストレスを感じることなく目的のファイルにアクセスすることが可能になりました。

2、商品ローンチ、広告の出稿までのマイルストーン表を作成。つまずきポイントの明文化

目標達成までのアクション設定と期限を設定し、関係先の役割と依頼事項を表にしたことにより、計画の遅延や未達といったつまずきリスクを減らすことための指標を作成しました。課題に素早く手を打ち、停滞感の発生を防げ、スピードアップにつながっています。

【従業員エンゲージメント調査について】

従業員エンゲージメント調査は、リンクアンドモチベーションが提供する独自の組織改善サービスです。従業員エンゲージメントに影響を与える16領域64項目について、従業員の期待度・満足度を計測することで、組織のエンゲージメント状態を可視化するだけでなく、5,950社、142万人のデータベースを基に、組織のエンゲージメント状態を「エンゲージメントスコア」として偏差値化することが可能です。また、2016年にリリースされた国内初の組織改善クラウド「モチベーションクラウド」にも従業員エンゲージメント調査が搭載されています。

モチベーションクラウドサービスサイト：<https://www.motivation-cloud.com/>

■会社概要

社名：ピルボックスジャパン 株式会社

本社所在地：東京都港区北青山 3-11-7 Aoビル 13F

代表取締役社長：栖原 徹

設立：2002年7月10日

事業内容：自社企画・開発の健康食品、機能性表示食品、化粧品のメーカー事業 / 海外有名ブランド
の日本総代理店事業

URL：www.pillboxjapan.com

<お問い合わせ先>

ピルボックスジャパン株式会社 広報担当：小西

TEL： 03-6804-2922 / FAX： 03-6804-2921